

小平市議会定例会 代表質問通告書

質問件名 小平市の農業の発展と地域活性のために

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください。)

2015年都市農業振興基本法が施行され、都市の中に存在すること自体に価値があり重要な役割を果たしていると認められ、2018年には都市農地の貸借の円滑化に関する法律の制定により都市農地の保全を進めています。小平市でも主な産業の一つである農業について、大胆かつ時には繊細に振興に力を注いでこられたと評価しています。しかし、市内にある大半の生産緑地の買取申出が可能となる2022年まであと2年に迫り、今後の小平市の農業振興が減速しないか危惧しているところでもあります。

都市農業の特長は生産地と消費地が近いところにあります。市民が消費者として買って食べること、また、市外から小平産の新鮮な農作物を食べに来ていただくことなどを切り口として、ますますの農業振興、地域活性のために以下質問します。

- 1、小平産農産物が学校給食で利用され、子どもたちの健やかな成長につながっています。30%に迫るほどの利用率に至った背景についてお示ください。
- 2、2022年には多くの生産緑地が買取り申出可能になります。市内の農地が減少することが懸念されますが、市内の農地の確保のためにどのようなことを行いますか。
- 3、小平市民はもちろん、小平市を訪れる人には是非小平産の農作物を食べていただきたいと考えています。小平産の農作物を使用しているレストランやカフェに、その旨がわかるようなステッカーやポスターがあるとよいと考えますが、見解は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

令和2年2月12日 小平市議会議長 殿

会 派 名 生活者ネットワーク 受付番号【 】—(/)

代表質問議員氏名 さとう 悦子 整理番号(通し No.)… …

()